



普及センター

もいおか



インターネットでオールカラーの記事が読めるよ!

いわてアグリベンチャーネット 普及センターもいおか

検索

第130号平成25年3月22日発行
盛岡農業改良普及センター
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎
TEL 019-629-6730 FAX 019-629-6739

転出者紹介

①氏名(担当)、②職、③在年数、④次の勤務地

- ①春日川都
- ②技術主幹
兼普及課長
- ③3年
- ④八幡平農業改良
普及センター



- ①佐藤 正一
- ②普及課長
- ③2年
- ④農業大学校



- ①菊池 淑子(花き)
- ②主査農業普及員
- ③3年
- ④農業研究センター



- ①工藤 学(畜産)
- ②上席農業普及員
- ③3年
- ④中央農業改良
普及センター
軽米サブセンター



- ①菅原 英範(野菜)
- ②上席農業普及員
- ③2年
- ④一関農業改良
普及センター



- ①目時 梨佳(野菜)
- ②農業普及員
- ③5年
- ④農業普及技術課



- ①昆野 善孝(経営)
- ②主査農業普及員
- ③3年
- ④中央農業改良
普及センター



- ①内田 愛美(起業)
- ②農業普及員
- ③8年
- ④中央農業改良
普及センター



在任中は大変お世話になりました!
次の勤務地でも頑張ります!



～今年度の管内の農業関係表彰者～

1.全国段階の表彰

機関・団体名	表彰事業および種類	表彰理由等
岩手中央農協りんご部会 (会長:藤島 伸一)	平成24年度農林水産祭 内閣総理大臣賞(園芸部門) ※天皇杯に次ぐ賞	農薬使用回数を減らす特別栽培に組織的に取り組むとともに直接相対販売による高単価販売と所得向上に結び付けていることが評価。
滝沢村学校給食食材 生産供給組合 (代表:工藤 肇)	平成24年度地産地消優良活動表彰 食品産業局長賞	県内最大規模の学校給食へ地元食材を提供するため、女性農業者を中心に組織を設立し、栄養士等との連携による供給計画が評価。
農産物直売所ふれあい (代表:荒川 稔(滝沢村))	平成24年度地産地消優良活動表彰 東北農政局長賞	昭和56年に県内初の農産物直売所として設立後、学校給食、幼稚園に対する食育、環境保全型農業への取り組みなどが評価。
紫波町農村青年クラブ (会長:富山知倫)	平成24年度優秀農業青年クラブ等表彰 経営局長賞 ※農林水産大臣賞に次ぐ賞	非農家の子供たちを対象とした親子農業体験教室の開催や、新規就農者となり得る人材確保、消費者向けの活動などが評価。

2.県段階の表彰

機関・団体名	表彰事業および種類	表彰理由等
有限会社 雫石ソバ産業(雫石町)	いわて農林水産振興協議会会長表彰 個性ある「産地づくり」賞	そば生産による遊休農地等の再生・保全と生産振興への取り組みが評価。
農事組合法人 ゆいっこの里犬草 (紫波町)	岩手県大豆作共励会 最優秀賞(知事賞)	大豆の単収・品質向上、コスト低減の技術面に加え、経営改善への取り組みが評価。
中通集落営農組合 (紫波町)	岩手県麦作共励会 最優秀賞(知事賞)	大豆の単収・品質改善に向けた技術的取り組みが評価。

放射線物質影響対策のお知らせ (その2)

○平成 24 年産稲わらの扱いについて

平成 24 年収集の 23 年及び 24 年産稲わらモニタリング調査の結果を踏まえ、平成 24 年に生産され平成 25 年に収集される稲わらは放射性物質の調査を行わないこととなりました。従って流通・利用の自粛はありません。

○平成 25 年産飼料作物の扱いについて

平成 24 年産の夏作飼料作物等は飼料の暫定許容量を下回り利用可能となっておりますが、平成 25 年産の永年生牧草及び 25 年産夏作飼料作物等については、飼料としての安全性が確認されるまでの間、地域を単位として流通・利用を自粛する必要があります。調査を行い暫定許容値を下回った地域について解除していくこととなります。詳しい内容については、普及センター・振興局農政部へ問い合わせ下さい。

※『普及センター』ってどんなところ？は、6月号に掲載予定です。